



# 放射能対策推進町民会議だより

第 35 号 平成 29 年 6 月 21 日発行

会長：高橋 宣博

事務局：桑折町環境対策課 ☎024-582-2123

## 第 7 回町民会議を開催しました

6 月 8 日、桑折町屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」において、第 7 回桑折町放射能対策推進町民会議を開催しました。

初めに平成 28 年度事業報告、平成 29 年度活動報告等を行い、その後、福島県再生可能エネルギー推進センター代表理事 鈴木精一氏より、「持続可能なエネルギー社会をめざして」と題し、ご講演いただきました。

## 会長あいさつ



東日本大震災及び東京電力株式会社福島第一原発事故から、6 年が経過いたしました。

本会は、発災一年後の平成 24 年 4 月に発足し、以来、講演会や勉強会、視察研修、各種要望活動などを実施してまいりました。これまでの皆様のご理解、ご協力に対し、改めて厚くお礼申し上げます。

ここで、本町の原発事故対策の現状につきまして、ご報告いたします。

始めに、除染事業につきましては、皆様のご理解とご協力により平成 27 年 3 月に他の自治体に先駆け町内の住宅除染作業が完了し、工業団地や半田山自然公園、幹線道路等につきましても終了いたしました。

昨年度は、町内小・中学校、幼稚園の校庭等に埋設したすべての除去土壌を掘り出し、中間貯蔵施設に搬出するとともに、今年度は、聖光学院高等

学校グラウンドの除去土壌等の搬出を予定しております。町内では未だに多くの除去土壌等の保管を余儀なくされておりますので、引き続き、早期搬出を強く要望してまいります。

次に、損害賠償につきましては、平成 27 年度の一般会計分、約 7,450 万円を本年 3 月に請求し、これまでと合わせ請求額は約 5 億円となりました。しかしながら、現時点では、入湯税、個人町民税、職員の時間外手当など一部の賠償にとどまっていることから、引き続き、東京電力に対し、早期に賠償に応じるよう強く求めてまいります。

また、平成 26 年度水道事業に係る逸失利益 約 2,267 万円は、昨年 8 月に東京電力より受領いたしました。平成 27 年度においても逸失利益が生じておりますので、今後請求してまいります。

次に、食品放射能濃度測定事業につきましては、今年度も引き続き桑島分庁舎において実施いたしますので、気になる食品などございましたら、ぜひご利用いただければと思います。

結びに、今後も本会目的達成のため各種事業を実施して参りますので、皆さま方の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 講演「持続可能なエネルギー社会をめざして」

福島県再生可能エネルギー推進センター代表理事の鈴木精一氏を講師にお迎えし、ご講演いただきました。

講演では、「持続可能なエネルギー社会をめざして」と題し、初めに県内で取り組まれているメガソーラー発電所や風力発電所等再生可能エネルギーの取り組み事例を紹介いただきました。次に、県内の気候変動と農業などへの影響予測についての説明では、「二酸化炭素削減対策の努力をしないと桃の生産適地は拡大するが、りんごは浜通りと中通りを中心に消滅する」など二酸化炭素削減の努力をした場合としない場合とを比較しながらお話いただきました。さらに、家庭で取り組める省エネや再エネについては、「家庭における消費電力割合の大きなものが冷蔵庫と照明器具で、10 年前と現在の冷蔵庫では約 7 割も省エネ効果が期待でき、また、照明器具については、電球型 LED ランプに交換することで消費電力は一般電球の約 2 割にすることができる」と説明をいただくなど、私たちの身近なことについて、写真等を交えてわかりやすくお話いただきました。



裏面へ続く

## ■平成28年度 桑折町放射能対策推進町民会議 事業報告

月日	内 容	場 所	参加者
平成 28 年 5月 19日	<b>第 12 回幹事会</b>	役場第 1 会議室	幹事 10 名
5月 25日	<b>放射能対策推進町民会議だより第 32 号発行</b> ・第 6 回桑折町放射能対策推進町民会議を開催します		
6月 7日	<b>第 6 回桑折町放射能対策推進町民会議</b> ・平成 27 年度活動経過、平成 28 年度活動計画 ・河北新報社編集局編集委員 寺島英弥氏 講演 「東日本大震災から 5 年 復興を阻む壁、どう破る」	イコーゼ!	町民 110 名
6月 17日	<b>放射能対策推進町民会議だより第 33 号発行</b> ・第 6 回町民会議を開催しました ・平成 27 年度 桑折町放射能対策推進町民会議 事業報告		
10月 9日	<b>原子力損害賠償に係る司法書士による個別相談会</b> (町及び町民会議共催)	桑折公民館 小日本間ほか	町民 3 名
11月 15日	<b>視察研修</b> (福島県環境創造センター・楡葉遠隔技術開発センター) ・廃炉に向けた取り組みと福島県における原子力災害からの復旧、復興の 取り組みについて	三春町 楡葉町	役員 25 名
平成 29 年 3月 26日	<b>原子力損害賠償に係る司法書士による個別相談会</b> (町及び町民会議共催)	桑折公民館 小日本間ほか	町民 1 名

### 11月 15日開催 視察研修の様子



(福島県環境創造センター)



(楡葉遠隔技術開発センター)